

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

鹿との交通事故に注意

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION



令和6年中の北海道内における鹿との交通事故発生件数は、**5,460件**で、**8年連続で最多記録を更新**しています。

令和6年の厚岸警察署管内における鹿との交通事故の特徴

- 1年間で152件発生しており、令和4年から2年連続で増加。
- 月別では、10月が最も多く、次いで11月が多い。
- 時間帯別では16時から20時が多い。
- 路線別では全体の約7割が国道44号線上において発生。

《鹿との交通事故に遭わないために》

夜間の発生が多く、左右から飛びしてくる鹿を急ハンドルで回避することは、非常に困難です。



また、他の交通事故に繋がる可能性もあることから、『**スピードダウン**』・『**ハイビームの活用**』により、いち早く発見することが大切です！